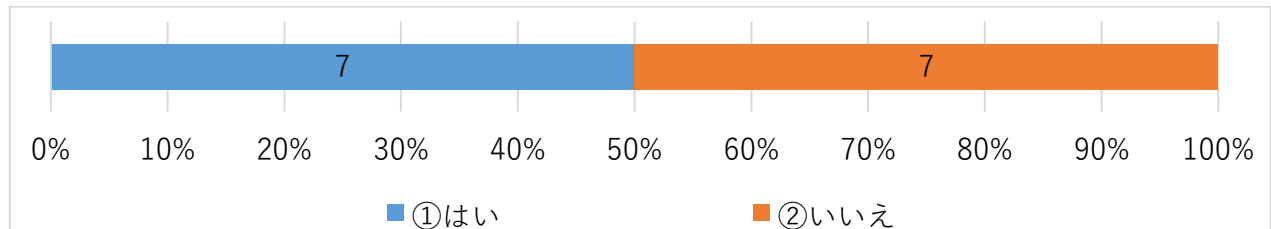


## 日本語指導ボランティア講座【入門編】受講者アンケート集計

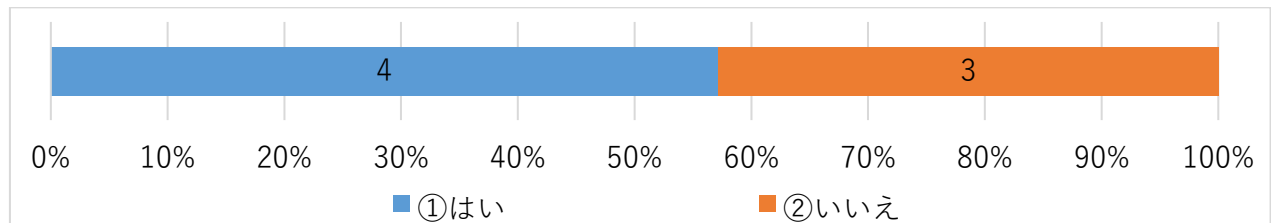
回答数：最終日(11月29日)に受講の14人（受講者数 23人）

【1】現在、日本語指導ボランティアとして活動（登録）されていますか。

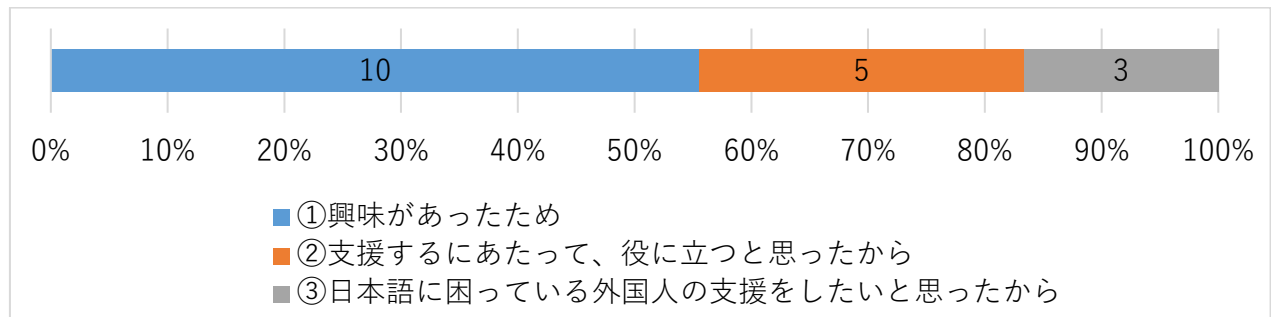


→「②いいえ」と答えた方のみ、お答えください。

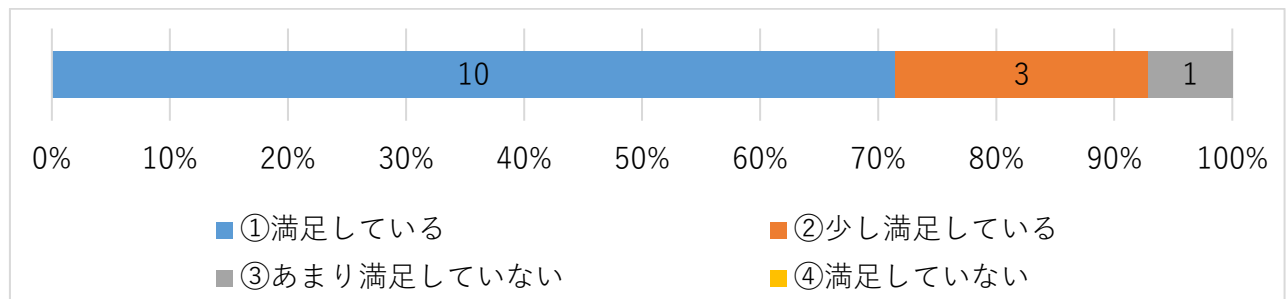
この講座を受講される前、外国人市民の日本語学習支援があることをご存知でしたか。



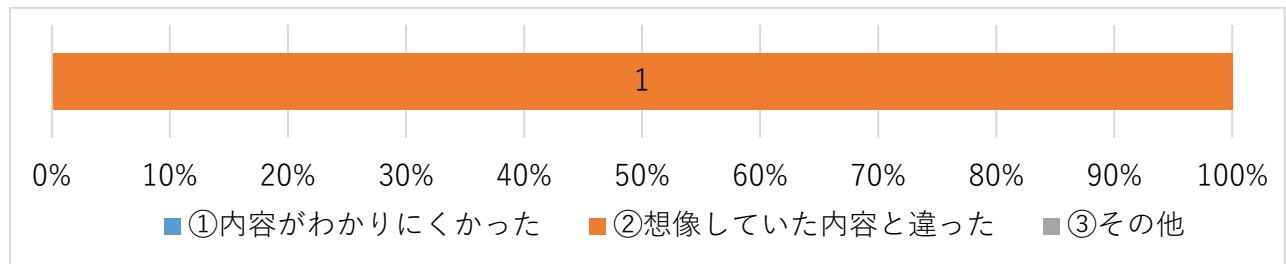
【2】この講座を受講された理由は何ですか。



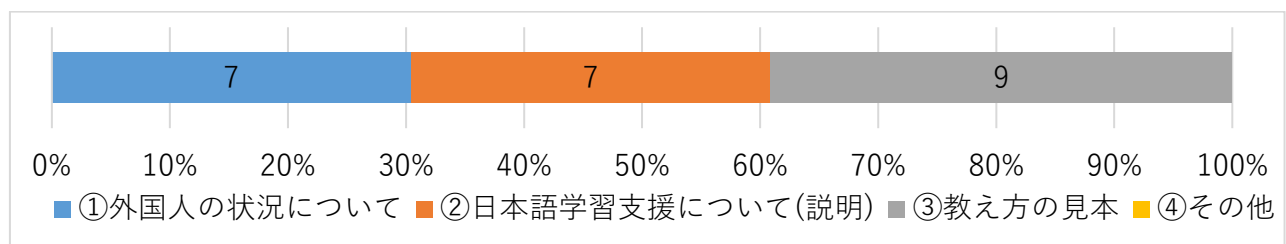
【3】この講座の内容に満足していますか。



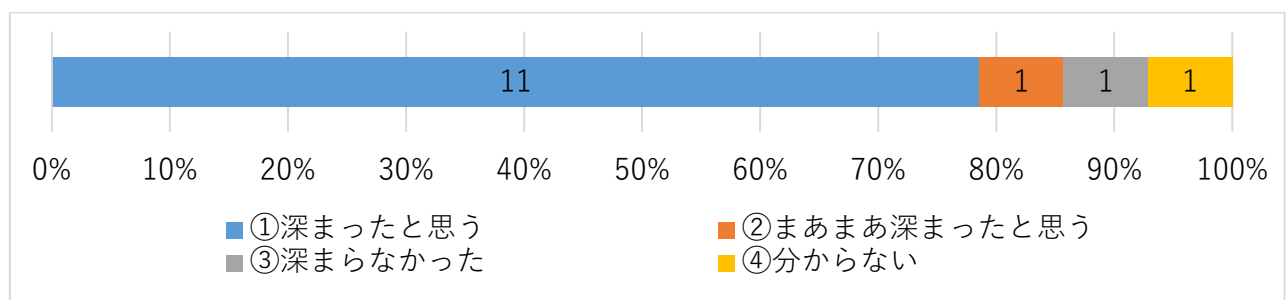
→③④とお答えの方のみ、理由を教えてください。



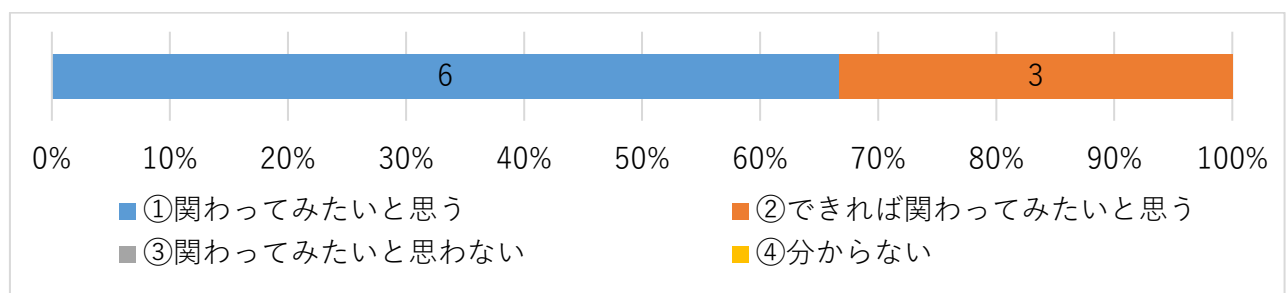
【4】 今回の講座の内容で、今後も受講してみたいと思われたものはありますか。  
(複数回答可)



【5】 このプログラムを受ける前よりも、「生活者としての外国人」に対する日本語教育への理解が深まったと思いますか。



【6】 (今までに、日本語指導ボランティアをしたことがない人のみお答えください)  
このプログラムを受けて、「生活者としての外国人」のための日本語教育に関わ  
ってみたいと思いましたか。



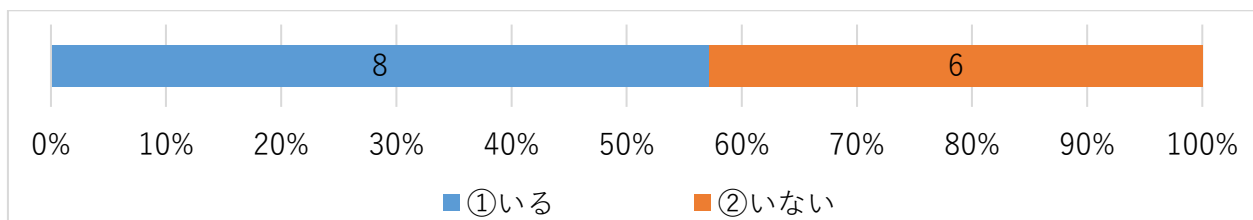
【7】 日本語学習支援のボランティアを始めると想定した場合、「不安に思うこと」、  
「さらに身につけておきたいことと思うこと」などがありましたら、ご記入ください。

・ 語彙力

- ・ 教え方
- ・ 学生なので時間に余裕がない時もあるので、行けるか分からない時もあるから不安。
- ・ 学習者の母国語のあいさつくらいは知っていたい
- ・ やさしい日本語の文作り
- ・ 語の定義（より簡単な語での言い換え）
- ・ 文法
- ・ プライバシー、ハラスメント等、日本人の認識とは異なることが多いと思われる。  
どこまで踏み込んで話をしているのか、そうした点について知りたい（例えば、家族構成、住所等会話の中で聞いていいのか、など）。最近、日本人の間でも、子や孫のことを聞かれるのを好まない人も増えてきている様に思える。外国の方々ほどの程度なのか、そうした点をふまえていないと不快な思いをさせないかと心配になることがある。文化、生活の違いなど国によって大きく異なる点、配慮しなければならない点などを具体的に知りたい。

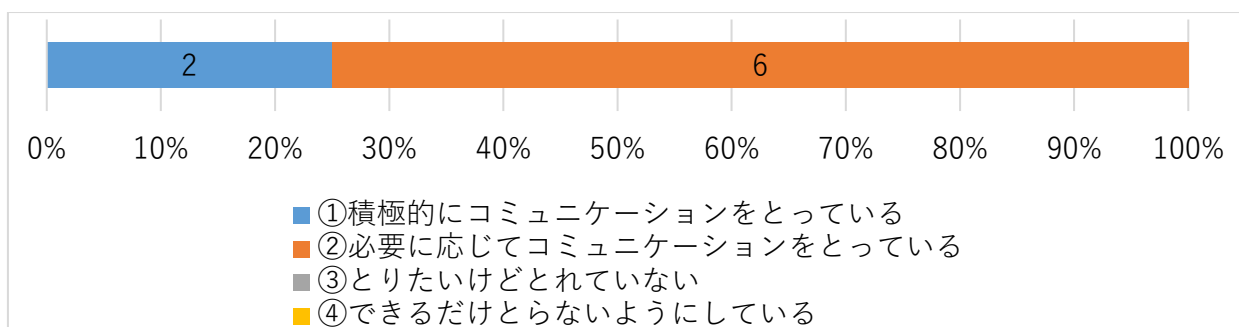
## 外国人との共生についてお尋ねします

【8】 お住まいの地域や職場に外国人はいますか？



→「①いる」と答えた方のみお答えください。

外国人とコミュニケーションをとることはありますか？



【9】 外国人との共生について、普段どのようなことを実践されていますか？

- ・ ゆっくり話す
- ・ 近所に人として普通に接しようと思っている。時々、「フィリピンではどんなふう？」などと母国のことを聞いて、コミュニケーションを取っている。
- ・ 簡単な日本語で話す。

- ・日本語でも話、彼らの言語も学ぶ。
- ・ジェスチャーなどを使って話している。
- ・適度な距離感を保つ。
- ・難しい言葉を使わない。
- ・相手の国の文化について聞く、いろいろ話す。

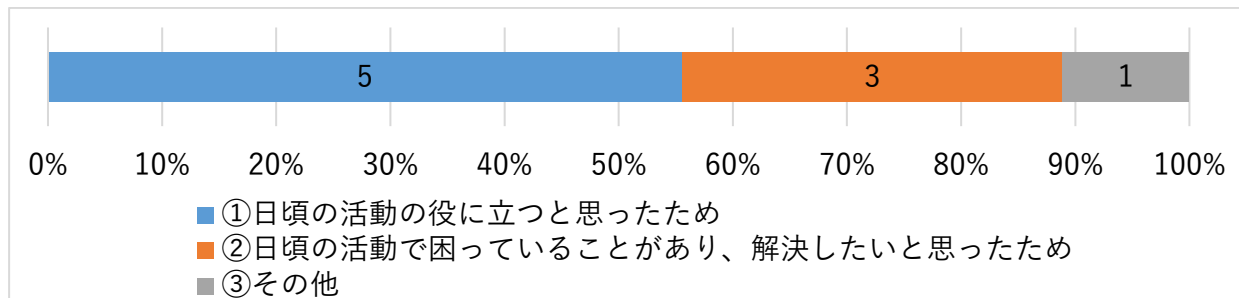
【10】講座の感想や今後の講座へのご要望、当協会へのご意見等、ご自由にご記入ください。

- ・この講座に実際に外国人に来てもらい、指導する場面を見たかった。
- ・新しく知ることが多く、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・良い機会を与えてくださり、ありがとうございました。
- ・日本語教室やマンツーマン指導の実際を見学する機会があるといいと思いました。  
(※密にならないために、例年実施の見学の変わりに、初回に映像を見てもらった)
- ・「やさしいせいかつのにほんご(教材名)」は、全く話せない人が、N1合格までの学習のステップを切り取った形だと思いますが、これを対象にする人はどんな人か、これを習得するための時間、これが終わった後、何を教えるかの説明が欲しかった。
- ・初めての参加ですが、良かったです。ありがとうございました。

## 日本語指導ボランティア講座【ブラッシュアップ編】アンケート集計

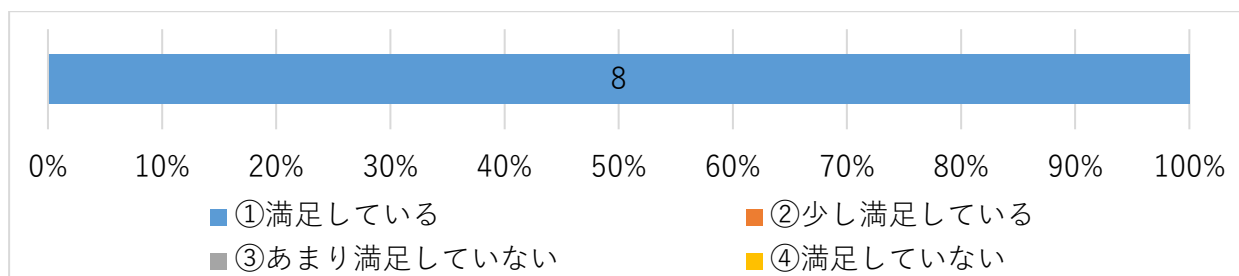
回収数：最終回に受講の 8 人（受講者数 8 人）

【1】この講座を受講された理由は何ですか。



③その他：ボランティアを始めたいと思ったため

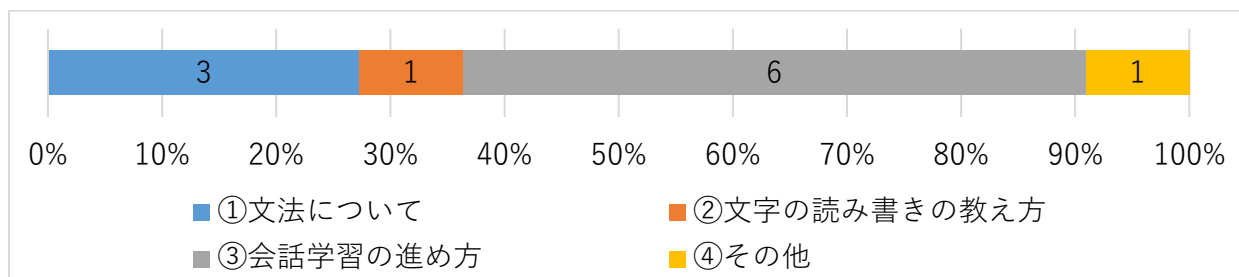
【2】この講座の内容に満足していますか。番号に○をつけてください。



→③④とお答えの方のみ、理由を教えてください。

該当者なし

【3】取り扱ってほしいテーマや、普段活動をしながら「更に身につけたいと感じていること」があれば教えてください。（複数回答可）



④その他：・て形や受け身を掘り下げて学びたい

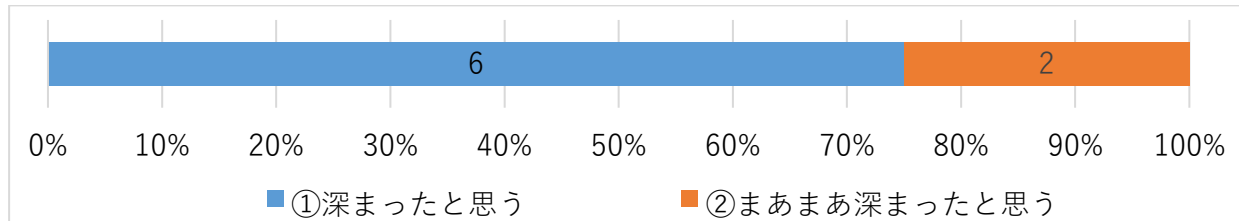
・学習計画の立て方

・会話の例文を早速コーパスを使ってみたい

※コーパス：日本語や英語などをはじめとした自然言語の文書を大量に集めたもの。例えば、語彙を入力すると、その語彙がどれくらいの頻度で使われている

るかが分かる。日常生活で頻度が高い語彙かどうか、客観的に見ることで、日本語学習支援の中で役立つツールとして講座の中で紹介があった。

【4】このプログラムを受ける前よりも、「生活者としての外国人」に対する日本語教育への理解が深まったと思いますか。



【5】ご自由にご記入ください。

(講座の感想や要望、当協会へのご意見、その他普段外国人市民と接していて、彼らが求めていること、困っていると感じている点など)

- ・このような実際の教え方などの機会があれば、参加したい。
- ・配布資料⑥に基づいて、教科書等に役立てたい。※資料⑥は、「ニーズの把握と実際の学習支援活動について」で、事前に受講者から日頃の活動で困っていることを含めた質問を募集し、それについての資料。
- ・協会にコーディネータ役の人がいると、ボランティアがいろいろ相談できると思う(文法の疑問、学習の進め方など)。
- ・大変内容の深い(濃い)研修を受けることができ、感謝している。
- ・優秀な外国人の方も多いと思う。生活のみならず、仕事でのポジションアップにもつながる支援があるとよいと思う。大垣市にとってもメリットかと思う。
- ・子どもの教育について、特に子どもが公立小中学校に通っている場合、宿題や学校からの連絡、提出物がわからない。また、子ども自身も教科書の文章が難しくて理解できない。